



飛
翠
録

大
藏
省

財
産
没
收

1619



114
A 4476

審言言

大正省



財産没収

大正十一年四月
限侯爵邸與贈

八百四十八九兩年間ニ亘ル澳國ノ内乱
中談政府ハ則チ左ノ布告ヲ發セリ匈牙利國
及ヒロムバルト、ウエニソ^ン王國反逆罪人ノ所
有物ハ總テ官没ス可シト(千八百四十九年七月
一日)ラ^ラブ^地ニ於テ陸軍總督^フオン^ヘー^ン
ノ布告ニ係ル

右ノ布告一度出テタルヲ以テ公債證書モ亦
官没ス可キ所有物ノ部内ニ屬スルヤ否ノ議
論アリタリ然シテ談物ノ此ノ部内ニ屬スルハ

飛澤景

大藏省

フ
レヲ付シタル
向ノ原文明了ヲ欠ク
以テ直譯ノマ、ヲ存
ス

論ヲ竣タスシテ明亮ナリ何トナレバ一千八百
四十三年九月三十日ノ官令ニ於テ公債證書ノ
競賣ハ其允許スル所トナリタレバナリ儲此ノ
法律ハ訟者が他ノ賣却法ニテ賣却スルヲ肯諾
セザル場合ニ在リテハ民事ノ訴訟ニ屬シ而シ
テ斯ル井ハ之ヲ賣却スルバ兩替相庭會所ニテ
之レヲ行フニ決定シタル氏是ノ賣却ハ後令
政府ノ特命ニ出ツルモ又裁判上ノ決議ニ出ツ
ルモ更ラニ異ナル所ナシ
右等ノ公債證書賣却ノ價格ハ當日ノ相庭ヲ以

テ之レヲ定メ而シテ賣却事務ヲ管理スル官吏
ハ當日ノ紙聞紙上ニ掲ケタル公債証書相庭ノ
部分ヲ採テ其携帶スル所ノ競賣事件ヲ
記録スル帳簿中ニ貼付シ置ク可シ
國立銀行ニ於テハ典當トシテ其預リタル所ノ
公債ヲ及逆人日訟庭ノ決断ヲ跋タスシテ賣
却シ前日本人ニ与ヘタル金額ヲ引去ルノ權
理ヲ有ス貯金預銀行ニ於ケルモ亦之レニ同シ
乃チ一千八百五十二年ノ澳國法律ニ據リテ該
銀行ハ其典當トシテ預ル所ノ公債証書ヲ賣却

シ前日与へタル金額ノ元利ヲ保セ引去ルノ一
 ニ付テハ法院ノ束縛ヲ受ケザルノ權理ヲ有セ
 リ
 是レニ由テ之レヲ觀レバ公債證書ナル者ハ政
 府負債ノ證據ヲ書付ニシテ人民ニ付与シ之レ
 ヲ政府ノ簿冊ニ記録セルモノニ外ナラガ
 リ
 是等ノ公債證書ヲ発行スルハ或ハ歳入ノ不足
 ヲ補充センガ為メニシ或ハ定期公債(即チ紙幣
 交換ノ為メニシ或ハ利息ノ重擔ヲ脱セント欲

シテ利券(インホレ^イスト)ヲ元金ニ更換スル為メニ
 セルアリ然レハ澳國ニ於テハ政府實際上未タ人
 民ヨリ通貨ヲ借入レザルニ既ニ是等ノ公債證
 書ヲ製シ之ヲ其債主タル^人ニ渡シテ拂方ヲ
 済マシタルコトアリキ但シ此ノ利付公債證書ハ
 後日贖消スベキモノナリ
 右公債證書ノ部内ニ我輩ハ封建時^代ノ重租^賦ヲ一
 掃シ百姓ヲ救助セン為メニ発行シタル公債證
 書ヲモ入ルコトヲ得可シ蓋シ該公債ノ性質タ
 ル恰モ日本政府ノ秩祿金祿^ノ兩公債證書ニ類

似セリ

是等ノ公債證書ハ之ヲ賣却シ或ハ典當トスル
 事ヲモ得ルモノナレバ之ヲ所有物ト見做シテ
 取上ケ得ベキノ条理アリ然レモ若シ證書官没
 云々ノ布告發布前ニ在リテ正実ナル譲受人ノ
 手ニ入りタルニ於テハ之ヲ其無心ノ買受人即
 正実ノ譲受人ヨリ取り上ルコトハ得ベカラザルナリ
 更ニ此ノ事跡ヲ回思スルニ若シ刑法上ヨリ所
 有物没収ヲ行フノ際ニ方リテハ公債證書ナレ
 バトテ之レヲ差別スル所ナカル可シ何トナレバ

其所有物タルノ性質ハ恰カモ紙幣ニ於ケルト
 同一ナレバナリ

千八百七十七年第四月十七日
 バロニフォンシールボルト

番
言
言

大
雅
省